

令和4年度 東京都公立大学法人 業務実績評価結果

1 評価制度の概要

- 東京都公立大学法人（以下「法人」という。）の各事業年度の業務実績については、知事の附属機関である東京都地方独立行政法人評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を受け、知事は評価委員会からの報告を受けることとなっています。
- 評価委員会は、大野高裕氏（早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授）を委員長とし、計24名の外部有識者で構成しています。法人については、委員長の
大野氏を分科会長とする公立大学分科会で評価を実施しました。

2 評価方針と手順

- 知事が定め法人に指示した6年間の中期目標の達成に向け、法人が作成した中期計画の事業の進捗状況を確認すること、法人の業務運営の改善・向上に資することなどを評価の基本方針とし、法人から提出された業務実績等報告書を基に、法人に対するヒアリング等を実施し、評価を行いました。

3 評価結果の概要

- 評価は、「項目別評価」と「全体評価」とで実施しました。
- 項目別評価は、「教育」「研究」「社会貢献」「グローバル化」「業務運営」など令和4年度計画の計35項目について5段階で評価し、15項目について年度計画を上回って実施している「2」と評定しました。
- 全体評価は、項目別評価の結果を踏まえつつ、中期計画達成に向けた進捗状況全体について評価し、「年度計画を順調に実施しており、着実な業務の進捗状況にある」と評価しました。

(1) 項目別評価（35項目）

評定1（年度計画を大幅に上回って実施している）・・・なし

評定2（年度計画を上回って実施している）・・・15項目

【東京都立大学】教育内容及び教育の成果、教育の実施体制
研究水準及び研究の成果、社会貢献

【東京都立産業技術大学院大学】教育内容及び教育の成果、教育の実施体制、
入学者選抜、社会貢献、グローバル化

【東京都立産業技術高等専門学校】教育内容及び教育の成果、学生への支援、
入学者選抜

【法人運営全般】事務の効率化・合理化

評定3（年度計画を順調に実施している）・・・20項目

評定4（年度計画を十分に実施できていない）・・・なし

評定5（業務の大幅な見直し、改善が必要である）・・・なし

(2) 全体評価

<総評>

年度計画を順調に実施しており、着実な業務の進捗状況にある。

○ 優れた点・特色ある点

【東京都立大学】

- ・ Society5.0 時代に求められる人材を育成する数理・データサイエンス副専攻コースを開講

【東京都立産業技術大学院大学】

- ・ 社会人にリカレント教育を提供する AIIT フォーラムで約 1,400 名の参加者を獲得

【東京都立産業技術高等専門学校】

- ・ 地元自治体と連携した特別推薦入試制度の入学希望者が増加

【法人運営全般】

- ・ 働き方改革推進に貢献した取組を表彰する「ワークプラクティス・オブザイヤー」を実施し、職員のモチベーションを向上